

奈良県の環境の現況について (平成28年度、公害苦情)

- 平成28年度に県及び市町村で新規受理した公害に関する苦情件数は、621件で前年度より208件減少している。
- 新規直接受理した苦情の内容をみると、典型7公害に係る苦情は325件(52.3%)で前年度より88件減少しており、また典型7公害以外の苦情は296件(47.7%)と120件減少している。
- 典型7公害の苦情件数は、水質汚濁113件(34.8%)、大気汚染76件(23.4%)、騒音72件(22.2%)、悪臭58件(17.8%)と、上位4公害で典型7公害の98.2%を占めた。
- 典型7公害以外の主なものは、不法投棄168件などがある。

種類別苦情件数(新規直接受理)

典型7公害							小計	典型7公害以外	合計
大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭			
76 (12.2)	113 (18.2)	0 (0.0)	72 (11.6)	6 (1.0)	0 (0.0)	58 (9.3)	325 (52.3)	296 (47.7)	621 (100.0)
-71	-1	0	-15	+4	0	-5	-88	-120	-208

() 内は%、最下段は前年度からの増減

上位4公害の発生源別苦情件数

水質汚濁	流出・漏洩	産業排水	工事・建設作業	家庭生活(その他)		左記以外	合計
	50	13	4	3			
大気汚染	焼却(野焼き)	焼却(施設)	産業用機械作動	工事・建設作業		左記以外	合計
	55	9	6	4			
騒音	工事・建設作業	産業用機械作動	移動発生源(自動車運行)	飲食店営業	カラオケ	左記以外	合計
	24	16	5	4	4		
悪臭	家庭生活(その他)	産業用機械作動	飲食店営業	産業排水		左記以外	合計
	12	6	4	3			

